

大分経理専門学校 青春メッセージ

第一線で活躍する 先輩たち

衛藤 綾音 さん(20)

短大併修科平成30年3月卒業=情報科学高校卒業=

大分ベスト不動産 (大分市)

好きな数字で会社支えたい

高校時代から「数字が好き」。大分経理専門学校でも、専門的な学びを深めた。就職した今、職場では不動産取引に関する売り上げという大きな数字を扱う。知識を生かし、経験を積みながら、日々成長を実感している。

高校時代は商業科で学んだ。電卓部に所属し、全国大会に出場するほどの腕前。楽しく取り組んできたことをより深く勉強したい、社会に出る前に多くの人と接する機会を持ちたいと考え、大分経理専門学校に進学した。

就職活動は業種を絞らず

簿記や税法など、企業の経理・財務の知識を吸収。実践的に学習する機会も多かった。

「ビジネス実践」の授業では、会社をつくる課題に挑戦。役割を分担し、商品を仕入れて販売したり開発したりする事業の過程を体験した。外部講師を招いたセミナーでは、地域で活躍する経営者らの努力や苦労、思いを聞くことができた。

とにかく経理の仕事がしたいと、業種を絞らず幅広い視点で就職活動に臨んだ。アットホームな雰囲気に魅力を感じ、

大分ベスト不動産への就職を決めた。

1年目で大きな金額扱う

現在は売買課に所属。売り上げの全体の数字を把握し、集計する業務を担当する。入社1年目で大きな金額を扱うことにプレッシャーと不安もあったが、周囲の支えもあり着実に力を付けてきた。

「少しずつ自分でできるようになってきた。数字の面から営業をサポートし、『あなたのおかげでうまくいった』と言ってもらえるとうれしい」と手応えを感じている。

坂井史明代表取締役は「数字は全ての部署に関わる。キャリアの初めは現場のいろんな所を見て、数字の裏側にあるものをしっかりと捉えられるようになってほしい」と期待する。

衛藤さんは「いずれは会社全体を数字の面から支えられるようになりたい」と力を込めた。



衛藤さん(右)と坂井さん

～未来の後輩へ～

大分経理専門学校では、経理の知識やパソコンなどのスキルはもちろん、実際に社会に出て頑張り抜くための力や人間力を身に付けることができます。ぜひさまざまなことに挑戦してください。

1/19(土)・27(日) 学校説明会開催 要予約
10:00~12:00 / 13:00~15:00